

職場体験・現場実習の感想



中学部生徒

仕事の大変さが分かりました。自分のしたい仕事を見つけて、その夢に向かって努力したいです。



高等部生徒

多くの方と関わる中で、職場でのコミュニケーションの大切さ、大変さを感じました。

事業所の皆様方へ

★職場体験・現場実習にご協力下さい★

- 実習期間 1週間程度お願いします。(土日をはく)
- 実習方法 それぞれの事業所の方針に合わせて、ご指導をお願いします。
- 指導形態 実習中、担当教員が職場を訪問させていただきます。
- 経費など 食費、交通費等は、実習生が自己負担いたします。
- 報酬 学校教育の一環として行っており、一切必要ありません。
- 災害補償 通勤途上や作業中のけがは、「日本スポーツ振興センター」等、その他の災害共済給付が適用されます。

愛媛県立松山聾学校

〒799-2655

松山市馬木町 2325 番地

089-979-2211 (代表)

089-979-2214 (FAX)

089-979-2213 (寄宿舎)

E-mail matsd-ad@esnet.ed.jp

URL <http://matsuyama-sd.esnet.ed.jp/>



まつろう

進路支援課：今岡・金並

一人一人の 進路実現のために

松山聾学校のキャリア教育



幼稚部
様々な
体験活動



小学部
意欲的な
学習活動



中学部
職場
体験学習



高等部
現場
実習

幼稚部から高等部までの一貫した取組

— 勤労観・職業観を育むために —

幼児・児童・生徒に必要なもの



自立・就労に向けて— 中学部・高等部の取組 —

中学部 職場体験学習

- 将来就きたい職業を考える。
- 働くことの意味、大切さについて考える。
- 体験を振り返り、自分自身を見つめ直す。

高等部 現場実習

- 自分の能力や職業適性について考える。
- 状況に応じた適切なやり取り等の礼儀作法を学び、身に付ける。
- 進路を主体的に選択し、決定する。

★職場体験学習・現場実習の流れ



職場体験・現場実習の様子



ガソリンスタンド



洋菓子店



陶芸店



作業所



洋服店



スーパーマーケット



飲食店



ペットショップ



市役所

その他の実習先



製造業（加工食品、機械類）、高齢者介護施設、清掃業、クリーニング店、書店、ドラッグストア、幼稚園、ホテルなど

職場で使える簡単な手話

おはよう。



右手のこぶしをこめかみにあて
さっと下におろす

よろしくお願いします。



握った手を鼻にあて
少し前に出し

右手を顔の中央から
斜め下におろす

ありがとう。



左手の甲に右手を直角にのせ
上に少しあげる

すみません。



右手2指で眉間をつまむ
しぐさをして

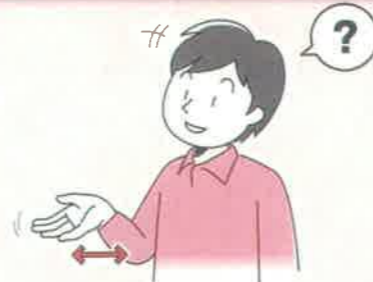
右手を顔の中央から
斜め下におろす

ご苦労さま。



左の腕を右のこぶしで2回軽くたたく

どうですか？



右てのひらを上に向け
左右に振る

大丈夫。



【大丈夫】(よ)
右手の指先を左肩と
右肩に順にあてる

分かりますか？

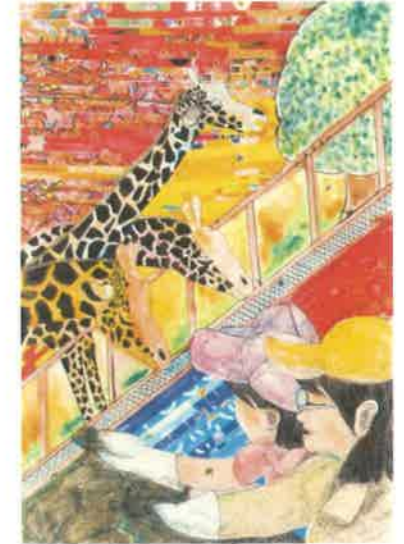


【わかり】(ますか?)
右てのひらを胸にあて
下におろす

聴覚障害のある人との コミュニケーション



「動物病院で働く人」 中学部3年
平成24年度障害者雇用支援月間ポスター原画
厚生労働大臣賞



「動物園で働きたいな」 中学部3年
平成24年度障害者雇用支援月間ポスター原画
高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長奨励賞



「工事現場の人」 高等部3年
平成25年度障害者雇用支援月間ポスター原画
高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長賞



「生花店」 高等部2年
平成25年度障害者雇用支援月間ポスター原画
高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長奨励賞

愛媛県立松山高等学校

コミュニケーション方法について

聴覚障害のある人とのコミュニケーションの方法は、さまざまです。一つの方法だけでなく、次のようにいろいろな方法で行っています。

その人により、方法は異なったり組み合わせて使ったりしていますので、どんな方法が一番伝わりやすいかを本人と相談して決めてください。また、会話の際には、内容が確実に伝わったかどうか、必要に応じて確認してください。以下、主なコミュニケーションの方法の特徴とポイントを挙げました。

こうわ ＜口話＞

自分の話したいことを声に出して伝え、相手の唇や口の動きから話の内容を読み取る方法です。

- 長所
・音声で話の内容を伝えることができる。
・自然な形でやりとりができる。
- 短所
・発音が分かりにくく、聞き間違いもある。
・長時間の読み取りは困難で、完全に伝わらないことが多い。

《ポイント》

- ★ 話をするときには、正面から向かい合い、自分の唇が相手にまっすぐ見えるようにする。
- ★ できるだけ口の動きを大きく、ゆっくり話す。
- ★ 伝わりにくいときは、メモに書いたり、ジェスチャーを使ったりして確認する。
- ★ 話し手の発音が分からないときは、紙に書いてもらう。



ひつだん

＜筆談＞

書いて伝える方法です。

- 長所
・内容のポイントを、具体的に確実に伝えることができる。
- 短所
・筆記用具が必要で、他の方法に比べ時間が掛かる。
・言葉の意味を理解することが難しい場合もある。

《ポイント》

- ★ 読みやすい文字で書く。
- ★ 長い文章は避け、短く切る。
- ★ 具体的で明確な表現方法にする。
- ★ いつ・どこで・だれがなど、内容のポイントをはっきり書く。
- ★ 平仮名だけでなく、漢字を使う方が理解しやすいことがある。



しゅわ ＜手話＞

目で見る言葉です。手や体の動作、表情を総合して、意味を伝える方法です。

- 長所
・聴覚障害のある人とリラックスして意思伝達できる。
・手話を使うことで安心感や親近感が生まれる。
- 短所
・手話を覚える必要がある。



※ 裏面に職場で使える簡単な手話を載せています。